



国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2361回

平成19年5月8日(火) 晴れ(本年度 第40回)

会長報告

丸山 隆志

第11回理事会報告

- 1、後藤順一会員の退会願いの承認(6月に転勤のため)
- 2、鶴岡4クラブ事務局運営委員会会議の報告
- 3、高畠RC創立40周年記念式典の対応について
- 4、次期青少年交換留学生4クラブ合同受入れ会議の報告
- 5、県立山添高校平成19年度職場体験学習事業への協力について(6月26日～28日)
- 6、2006～07年度活動報告書提出、2007～08年度年次計画書作成について

先週・今週の行事について

- 5/7(月)：次年度青少年交換留学生4クラブ合同受入れ会議
- 5/8(火)：青少年交換留学生(ノラ・トーマス)4クラブ合同受入れ担当者会議

* * *

大変残念ですが後藤順一さんが、NHKの機構改革(山形放送局長が鶴岡支局長を兼ねる)の為、転勤になり退会致します。29日に退会のご挨拶をお願いしております。

端午の節句(もともとは女の子のお祭りだった)

五月五日に行われる行事が「端午の節句」です。男の子のいる家では鯉のぼりを立て、五月人形を飾り、菖蒲湯に入ったりします。この行事は中国ではじまったもので、この日に菖蒲や蓬を門に吊るしたり、菖蒲酒にして飲むなどして、邪気払いをしていました。これが日本に伝わって、「端午の節句」になります。端午の「端」は「初」を意味し、もともとは月初めの午の日を指しましたが、午が五に通じることや、五が重なることから、とくに五月五日を重五、重午などと呼んで、この日にお祭りをするようになったと言います。

もともと日本では、「端午の節句」は女の子のお祭りでした。田植えが始まる前に、早乙女と呼ばれ

る若い娘たちが、「五月忌み」といって、田の神のために仮小屋や神社などにこもってケガレを祓い清めていたのです。つまり、この日は、田の神に対する女性の厄払いの日だったのです。

男の子の祭りに変わったのは平安時代からで、この時代、宮中では馬の上から矢を射たり、競馬などの勇壮な行事を行なうようになっていました。そんな中、「端午の節句」で使われる菖蒲が、武事を尊ぶ「尚武」や「勝負」にも通じる事から、男の子が菖蒲を頭や体につけたり、菖蒲で作った兜で遊ぶようになり、女の子のお祭りであった「五月忌み」が、男の子を祝う行事に変わっていったのです。

さらに江戸時代に、五節供の一つである「端午の節供」に定められ、武者人形を家の中で飾るようになり、また中国の「龍門を登って鯉が龍になった」という故事にあやかって、子供の出世を願うために鯉のぼりを立てるようになりました。五月五日は完全に男の子の節句になったのです。

私の沖縄

新入会員スピーチ

樺野 隆博



沖縄県は、長さ東西約1,000km。日本の長さが約3,000kmなので3分の1が沖縄県ということになります。最西端が与那国島で、那覇から離れること509km。台湾までおよそ100kmの位置にあります。人口はおよそ137万人。亜熱帯性海洋気候に属し、年間最高気温は約34℃。冬の最低気温は10℃をきることもあります。周りが海なので風が吹き、夏場は思った以上に気温が上昇しません。冬はその風の為、気温以上に体感温度が寒く感じられることがあります。湿度も年平均77%と高いのですが、風のおかげで涼しく過ごせます。ただ、ゴールデンウィーク後から6月半ば頃までの梅雨の時期は、湿気で畳に青カビが生えたことがあります。

沖縄でまず驚くことは、交通機関についてです。

路線バスに乗るときは、バス停で手を上げないとバスはそのまま止まらずに行ってしまったり、逆にタクシーは、大きな荷物を持って歩こうものなら、近くに寄って来てスピードダウンし、乗らないかと誘いのクラクションを鳴らしてくるのです。交通マナーも悪く、ワインカーを出さずに車線変更したり、交差点近くの車線変更禁止区間での車線変更、ノーヘル、飲酒運転に至っては国内ワースト1です。自転車の盗難も多く、鍵をかけておくだけではダメで、アパートの2階以上に住んでいる人は、家の玄関前まで運んで置いておく有様です。

次に「うちなーたいむ」があることです。決められた時間に会合が始まることはまずありません。30分、1時間の遅延は当たり前。それが飲み会ならば集まった人から飲み始め、食べ始め、全員そろった段階で改めて開会です。沖縄は暑いから、時間にカリカリしていたら体力が消耗してしまうからというのが理由のようですが本当なのか単なるルーズ（てーげーなのか）定かではありません。

ゴキブリが大きいことにも驚きました。夜飛んで、動きも早いので、玄関の開閉には注意が必要です。

沖縄の海は5月～10月までは間違いなく泳げます。珊瑚のかけら等が多いのでビーチサンダルやマリンシューズが必要です。紫外線も強く、日焼け止めか逆に日焼けクリームが必要です。（曇り空でも要注意）Tシャツを着て海に入っている人はうちなーんちゅです。沖縄の人にとって海は泳ぐよりも、ビーチパーティーの場所のように思われました。

沖縄では台風も経験しました。台風が来ると会社や学校はお休みとなります。代わりの登校や出勤はありません。休みとなる、ならないの判断は、路線バスが運行するかしないかです。風速25メートル以上の強風でバスは止まります。それがテレビ画面にテロップで流れればその日はお休みです。

沖縄の結婚式にも2回出席しました。親戚や職場の同僚、学生時代の友人、ご近所さん等300人以上の参列です。集まった人からビールを飲み始めます。会が進行するとそこはもう学芸会の如く余興の発表会の場となります。始めに、親族による「かぎやで風」なるおめでたい琉球舞踏。そのあとは歌、踊り、芝居、仮装と何でもあります。1ヶ月以上前から他の余興に負けまいと団体演技の場合、息が合うまで真剣に練習をします。そして披露宴の最後はカチャーシーで締めくくり。テンポの速い三線のリズムに合わせ、両手をあげて踊りながら祝います。あの手つきのしなやかさは沖縄の人ならではのものがあり、とても真似はできません。

次に沖縄の言葉について。沖縄の言葉の母音は、あ・い・う・え・お・ではなく、あ・い・う・い・う・です。（例：雨（あめ）はアミ、心（こころ）はククル）また宮古や石垣等各島々にもそれぞれ特色ある方言があります。

最後に、沖縄は芸能の島と言われることがあります。琉舞の道場は800を超えて、加えて三線、琴、太鼓、笛、胡弓は毎年コンクールが開催され賞を競います。他に琉球民謡やエイサーも含めれば芸能人口は一気に増え、まさに生活の中に芸能があるといった感じです。最近はダンスやバレエも盛んで、沖縄出身の音楽家やタレントも数多く輩出しています。

JTBでは、「杜の賑い」と称して地方の伝統芸能や祭りを保護・育成することを目的として、それらの舞台芸能を一堂に会して披露する地域貢献イベントがあります。今年度も通算第108回目（沖縄連続開催25年目）を2008年1月26日（土）、27日（日）に予定しております。地元の方々からは日々の精進の絶好の発表の場として、出演料無しで出演にご協力をいただいておりますので、機会があれば是非一度ご覧いただきますよう、会社の宣伝も兼ねてご案内申し上げます。

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	72.09%
出席数	30人	修正出席数	34人
出席率	69.77%	確定出席率	79.07%

●マイクアップされた方

阿蘇 司朗君 阿部 純次君 青柳 孝治君
藤川 享胤君 本間喜美子君 本間 昭吉君
加藤 功君 加藤 恒介君 丸山 隆志君
嶺岸 禮三君 真島 吉也君 越智 茂昭君
斎藤 昭君 佐々木咲彦君 佐藤 孝子君
佐藤 友行君 白幡憲一郎君 富田喜美子君
樺野 隆弘君

●ビジター 斎藤賢一（東根RC）

恩田次郎（鶴岡南RC）

スマイル

越智茂昭君 自衛隊に拝職した者の仕事として、防衛思想の普及があります。4月末に鶴岡南クラブで卓話させて頂き、事務所を同じくする4RCでお話をさせて頂くことができました。

佐藤孝子君 スペシャルオリンピックスのステッカーをeクラブOneeの三澤さんから頂きました。